

# 課題図書 ご案内



## 青いあいつがやってきた



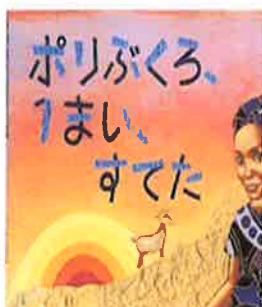
サトシ4年生の6月、両親の夢のマイホームへの引っ越しから2週間、自分は「一人でいるのが好きな、おとなしい」転校生となっていた。父は転勤、母は働き始め、「明日はせっかくの土曜日なのに、つまらない……。」とサトシが星空を」見上げてつぶやくと、流れ星!翌朝「よおっ!」と現れたのは青色のカッパ?なんと1日サトシと過ごすミッションで、断るにはすみかを探して連れて行くしかないという。不思議な1日の出来事を通して、サトシは自分らしさをとりもどしていく。

## ねこと王さま



少し昔、王様は友だちの猫と召使いたちとお城でくらしていた。ある日、ドラゴンにお城を焼かれ、猫と一緒に町で暮らすことになる。お城でも王様のために働いていた猫は新しい家でも大活躍。王様が望む事を知恵と工夫でかなえていく。王様としての仕事しかできなかった王様は出来ることを増やし、隣の家族とも仲良くなる。のんびりした王様と、王様思いで賢い猫の愉快な物語。

## ポリふくろ、1まい、すべて



アイサイトは、便利なポリ袋を1枚地面に捨てた。村のみんながポリ袋を捨てていくうちに、道いっぱいにゴミの山がひろがった。人間が捨てたポリ袋を食べてしまったヤギたちが、命を落とす。なんとかしなければ。アイサイトは、この問題を解決するポリ袋のリサイクルの計画を考える。笑いものにするひとたちがいる中でも協力して、ゴミ問題に立ち向かう。ンジャウ村の実話。

## 北極と南極の「へえ～」くらべてわかる地球のこと



著者は朝日新聞の記者として南極観測越冬隊に参加し、北極への取材も体験している。「南極と北極、寒いのはどっち?」「氷の量は、どっちが多いかな?」等、北極と南極の違いについてクイズ形式で問う。そこから分かる地球温暖化。地球の今と昔が分かり、未来について考える機会をあたえてくれる。